



Title	癌と人 第8号 目次
Author(s)	
Citation	癌と人. 1981, 8
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24173
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

第8号 目 次

◎ 題 字 ◎

財団法人大阪癌研究会理事長
川勝 傳 (南海電気鉄道株式
会社代表取締役社長)



* 表紙絵解説

「蟹」のいわれ

蟹の絵は阪大微研の川俣教授にお願いして
描いてもらったものである。

癌に関係ある学会のシンボルマークに蟹の
図案化したものがよく用いられている。

癌と蟹の関係の歴史は遠くギリシャ時代に
さかのぼる。ギリシャの医聖ヒポクラテス著
述のところどころに、今日私どもがいう癌と
思われる記録がある。ヒポクラテスはそれを
「カルキノス」と呼んでいる。カルキノスとい
うのは日常一般に用いられていた言葉で、蟹
のことである。ヒポクラテスが記述している
という病気（癌）の格好が蟹に似ていたので
それを呼び名とした。

今日、欧米では日本でいう癌をカルチノー
マと呼んでいる。それはカルキノスという言
葉からきたもので、両者は同義語である。

ヒポクラテスはカルキノス（蟹）という日
常語を純然たる医学語とした人である。癌と
蟹の関係はそれ以来続いている。

- ごあいさつ 1
川 勝 傳
- がんの統計と予防 2
田 口 鐵 男
- あるガン患者の闘病記録 5
里 井 達三良
- さらに憶うガンの恐怖 7
高 羽 幾 造
- 白血病の治療は進んだ 8
木 谷 照 夫
- 続・大腸癌の集団検診 10
藤 田 昌 英
- 子宮頸癌死亡零は可能か 14
早 川 謙 一
- 乳がんの疫学と自己検診のすすめ 17
中 野 陽 典
- 胃内視鏡検査 20
早 田 敏
- 財団法人大阪癌研究会寄附行為 22
- 大阪癌研究会役員・評議員・賛助会員名簿 25
- 昭和55年度寄附者御芳名・集団検診（乳ガン、
便潜血反応）のお知らせ 29